

平成 21 年 12 月 21 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 京 写
代 表 者 名 代表取締役社長 児嶋一登
(J A S D A Q ・ コード 6 8 3 7)
問 い 合 せ 先
役 職 ・ 氏 名 管理本部総務部門
ゼネラルマネジャー 奥田 茂
電 話 0 7 5 - 6 3 1 - 3 2 9 2

株式会社プロセス・ラボ・ミクロンとの業務・資本提携に関するお知らせ

当社は、平成 21 年 12 月 21 日開催の取締役会において、株式会社プロセス・ラボ・ミクロン（以下、「プロセス・ラボ・ミクロン」という。）との間で、業務・資本提携を行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業務・資本提携の理由

当社はこれまで、主にプリント配線板事業分野においてグローバルに展開を図ってまいりましたが、近年においては、お客様の要望に沿うべく「設計から実装までの一貫受注生産体制」の構築を目指し、実装及び実装関連商品分野への取り組みを強化してまいりました。

一方、実装関連商品（メタルマスク）において、トップメーカーとして高い技術力をもつプロセス・ラボ・ミクロンは、これまで主に国内において事業展開をおこなってまいりましたが、近年においては、海外への事業展開に向けた取り組みを強化していました。

今回の業務・資本提携により、当社においては前述の一貫受注生産体制の構築にむけての充実が図れるとともに、両社の生産拠点や、技術、グローバル販売体制等を共有することにより、より広範な事業シナジーが得られ、両社の事業及び収益の拡大につながるものと判断し、本業務・資本提携に至ったものであります。

2. 提携の内容等

(1) 業務提携の内容

本業務提携により、今後両社は、国内外において実装関連商品の販売・供給協力を行うとともに、両社が保有する生産技術の相互提供や生産拠点の有効活用、材料等の共同購買によるコストの削減及び両社の販売拠点を活用した拡販等を予定しております。

(2) 資本提携の内容

業務提携をより強力に推進することを目的として、両社は以下のとおり資本提携を行います。

1) 両社における資本提携

当社は、プロセス・ラボ・ミクロンの発行済株式総数 1,300 株のうち約 13% をプロセス・ラボ・ミクロンより年内に買受け、一方、プロセス・ラボ・ミクロンは、当社発行済株式を今後 6 ヶ月の間に上記の買受と同額相当を目処に市場買付により取得することについて合意しました。

2) その他資本提携の予定

①国内における合弁会社の設立

当社は、2010年2月1日を目処に、国内において実装関連商品の製造会社をプロセス・ラボ・ミクロンと共同で設立することを予定しております。

②中国法人における資本提携

当社は、プロセス・ラボ・ミクロンの子会社である実装関連商品の製造販売を目的とする中国法人が計画中的である設備増強に伴う増資に対し、2010年3月末を目処に、一部その引き受けを行うことを予定しております。

3. 業務・資本提携先の概要

(1) 株式会社プロセス・ラボ・ミクロン

- ①商号 株式会社プロセス・ラボ・ミクロン
- ②主要事業 メタルマスクを中心とする実装関連商品の開発・製造・販売
- ③設立年月日 昭和42年5月
- ④本店所在地 埼玉県川越市芳野台一丁目103番52
- ⑤代表者 伊藤尚志
- ⑥資本金の額 65百万円
- ⑦当社との関係 該当事項はありません。

(2) その他

上記、国内における合弁会社の設立、および中国法人における資本提携に関しまして、今後、開示の必要が生じた場合、速やかに公表させていただきます。

4. 日程

- 平成21年12月21日 取締役会決議
- 平成21年12月21日 業務・資本提携基本合意書締結

5. 今後の見通し

今回の業務・資本提携により当社の業績に与える影響は軽微であると考えております。

以 上